

資料収集方針

考古分野

〔基本方針〕

1. 名古屋を中心とする地域の考古に関する資料
2. 日本考古学上基準となる資料

〔目 標〕

1. 名古屋を中心とする地域の個人コレクションの収集
2. 各時代・時期に当地域が属した「文化圏」内で出土した事が明らかな資料の収集
3. 出土地域に関わらず、以下の諸点において、当地域との関連が深いと認められる資料の収集
 - (1) 資料自体が当地方の生産品であることが明らかな資料
 - (2) 資料自体が当地方の属した「文化圏」の影響を受けている、あるいは当地方の属した「文化圏」に影響を及ぼしていることが明らかな資料

美術工芸分野

〔基本方針〕

1. 名古屋を中心とする地域の美術工芸に関する資料
2. 日本美術全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

1. 名古屋を中心とする地域の画家および俳人の書画の収集
2. 同上地域の武将の肖像画や合戦図などに関連する資料の収集
3. 同上地域の武器・武具の収集
4. 同上地域の寺社で保有する文化財の一括収集
5. 陶磁器・金工・七宝・漆工芸・染織については、年紀銘、作者銘を有するもの、時代様式を端的に備えるもの等、基準資料たりえるものを収集
6. 彫刻については、全国レベルでみての重要資料の収集
7. 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

資料収集方針

文書典籍分野

〔基本方針〕

1. 名古屋を中心とする地域の歴史に関する資料
2. 日本史全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

1. 尾張の町方・村方文書など、一括資料の収集（尾張以外の尾張藩領を含む）
2. 尾張関係の典籍の収集（尾張の出版物・尾張に関する人物の著作など）
3. 名古屋市街図・地籍図の収集（尾張以外の尾張藩領の図を含み、広域図の場合は優品で価値の高い資料）
4. 尾張に関する文書・記録、および尾張に関係する人物の文書・記録などの収集
5. 尾張に所在した歴史的価値が高い資料の収集
6. 地域にこだわらず、古文書学上、基準的様式を具備する各時代の基本的文書の収集
7. 地域にこだわらず、書誌学上、重要な典籍類の収集（代表的な出版物・写本など）
8. 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

民俗分野

〔基本方針〕

1. 名古屋を中心とする地域の民俗に関する資料
2. 日本民俗全体の上で基準となる資料

〔目標〕

1. 名古屋を中心とする地域の民俗芸能用具ならびに儀礼・信仰関係用具の収集
2. 民俗事象を表す写真・映像・音源などの収集
3. 地域的な特色を示す衣・食・住に関する資料の積極的な収集
4. 名古屋を中心とする地域の災害関係資料の収集
5. 商業に関する資料の体系的な収集
6. 機械化されていない諸職用具の収集（製品見本、製作工程見本の製作依頼を含む）
7. 農具・養蚕具・製紙用具・亜炭採掘用具・漁具については館蔵品の補完的収集
8. 絞りについては、海外のものも含む重点的な収集
9. 名古屋を中心とする地域の遊戯具・玩具・食玩の収集（製作依頼を含む）
10. 明治以降の産業資料のうち、時計、バイオリン、企業が製造した製造機械の収集